

消防 鹿角

第32号 平成24年 春季号
編集・発行：鹿角広域行政組合消防本部・消防署
秋田県消防協会鹿角支部

鹿角広域行政組合消防本部管内
出動件数
平成23年1月～平成23年12月
総出動件数 1715件

①火災	17件
②救急	1465件
③救助	36件
④自然災害	14件
⑤遭難捜索	13件
⑥その他	170件

平成23年度鹿角市総合防災訓練の様子 (尾去沢中学校)



春の火災予防運動が始まります

暖かくなってくる4月、火の取扱いに対する注意心が緩みがちになります。また、春先のこの時季は、空気が乾燥し風の強い日が多いことから火災が発生しやすくなっています。火の取扱いには十分注意しましょう。

※火災予防週間中の7時と19時には、サイレン又は警鐘が鳴ります。

火災と間違わないようにご注意ください。

消防団による火災想定訓練が行われます。

- ①場所：鹿角市・城山球場周辺（尾去沢地区）
小坂町・十和田オーディオ株式会社周辺
- ②日時：平成24年4月1日（日）鹿角市…6時00分
小坂町…5時30分

また、訓練後の午前中に消防車による防火パレードも実施されます。

火災予防週間
平成24年4月1日（日）
～4月7日（土）

全国統一防火標語 **消したはず 決めつけないで もう一度**

消防通信 龍吐水 りゅうどすい



18歳以上
男女問わず、
入団できます！

自分が育った町、自分が暮らす町、そして働く町。そんなかけがえのない町を守りたい。その思いがあれば誰でも消防団に参加できます。地域を知るあなただからこそ出来る事がたくさんあります。自分の町を、みんなの町と一緒に守りましょう。

消防団の活動内容等詳しくは、消防本部総務課や小坂町役場町民課又はホームページをご覧ください。



消防職員意見発表秋田県大会 消防副士長 田中直人が優秀賞

第35回消防職員意見発表秋田県大会が去る2月17日、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において開催されました。

県内13消防本部の代表が、日頃の業務に対する提言や課題等を発表しました。

当消防本部の代表として出場した田中直人消防副士長は、「災害アドバイザー」をテーマに発表し、防災意識の向上を訴えました。



災害情報メール配信について

鹿角市、小坂町で発生した災害情報を携帯電話やパソコンにeメールで配信しています。

災害情報メール配信のシステムが変更になりました！

登録の手続きが簡単になりました。
登録のしかたは情報配信を希望する市・町のメールアドレスへ空メールを送信するだけ！あとは返信されたメールに記載されたURLへ接続し、希望する情報をチェックするだけで登録完了です。氏名や連絡先を入力する必要はありません。
右のQRコードでもURLを取得できます。
詳しくは、鹿角市・小坂町のホームページをご覧ください。

情報配信メール登録用eメールアドレス

鹿角市：e-kazuno@xpressmail.jp 小坂町：e-kosaka@xpressmail.jp

※本システムをご利用いただく際、迷惑メールフィルターの設定を変更していただく場合があります。「xpressmail.jp」（ドメイン）を指定して、受信できるように設定してから空メールを送信して下さい。設定方法などについては、お買い上げのショップや取扱店へお問い合わせ下さい。



- ・消防団員の方は消防署でも登録できます。
- ※消防団員の方が登録する際は、消防署へお問い合わせ下さい。

鹿角広域行政組合消防本部ホームページ
ホームページアドレス <http://www.fdkazuno.jp/>
携帯電話用災害情報サイト <http://www.fdkazuno.jp/keitai>

連絡・問い合わせ先
◎消防本部・消防署 電話 23-5601(代) ◎小坂町分署 電話 29-2119
◎十和田分署 電話 35-2006
みなさんからのご意見お待ちしております

一般の方の
メール配信登録用
QRコード

鹿角市



小坂町



住宅用火災警報器

大切な家族の命を守るため
あなたの命を守るため
財産を守るため
地域の安心安全のために
必ず設置しましょう。

住宅用火災警報器を設置された場合、設置届出（任意）の提出にご協力ください。また、希望される方に「住宅用火災警報器設置済ステッカー」を配布しております。

注意 悪質な訪問販売等が予想されます。不適正な訪問販売の被害にあわないよう十分注意して下さい。

※申し込み先は消防署・十和田分署・小坂分署

平成24年2月現在

鹿角市	69.1%
小坂町	73.1%

平成24年度秋田県総合防災訓練

「平成24年度秋田県総合防災訓練」8月下旬の防災週間中に鹿角市で開催される予定です。

防災に関する意識の高揚と知識の向上を図るよい機会です。
皆さん積極的にご参加下さい。
また、訓練の詳細については、市広報に内容が掲載される予定です。



平成15年以來の開催です！



ドクターヘリ

空飛ぶ救命救急室



Doctor-Heli



平成24年1月23日より運航を開始しています！



基地病院（秋田赤十字病院）

ドクターヘリは救急専門の医師・看護師がヘリに同乗し消防機関の要請で救急現場に駆け付け、早期に治療を開始し、医療機関へと搬送します。

当管内は秋田市にある基地病院（秋田赤十字病院）から20分～30分の圏内であり、救急現場から高度医療機関まで1時間前後で専門治療が開始されます。このことにより、医療の地域間格差が少しでも解消され救命率向上が期待されます。

これはどうなの？



Q. ドクターヘリは特別料金がかかるの？

A. いいえ、医療保険制度の費用だけです。

（普段、病院で診察されるのと同じです。）

Q. 基地病院まで搬送されるの？鹿角からは遠いなー

A. 傷病者の状態、受け入れ先により医療機関は変わりますが、専門治療が必要であれば基地病院に搬送となります。

詳しくは：秋田県健康福祉部医務課
Tel 018(860)1401

鹿角広域行政組合消防署
Tel 23-5601

山火事に注意



遭難に注意

空気が乾燥し風が強くなるこの時季、山火事に特に注意が必要です。山火事は火の粉が広範囲に広がるため延焼スピードが速く消火活動が大変困難となります。次のことに注意し火事を起こさないようにしましょう。

- ◆枯れ草等のある火災の起こりやすい場所で、たき火はしないこと。
- ◆たき火から離れる時は、完全に火を消すこと。
- ◆強風・乾燥時は、たき火・火入れはしないこと。
- ◆タバコの吸い殻は、必ず消して始末し、ポイ捨てはしないこと。
- ◆火遊びはしない、させないこと。



※あなたのちょっとした不注意により大切な自然が焼き尽くされることのないよう一人一人が気を付けましょう！！

山菜採りによる山での遭難が毎年発生しています。絶対に迷わないという過信は持たず以下のことに注意しましょう。

昨年の遭難捜案件数：13件

<入山前>

- ◆家族に行き先や帰宅時間を伝える。
- ◆事前に天候を確認し、悪天候時は入らない。
- ◆目立つ服装をし、寒さ対策を万全にする。
- ◆水や食料、持病の薬を持つ。
- ◆携帯電話、ライター、発煙筒などを持つ。
- ◆クマ対策をする。（鈴、笛、ラジオなど）

<入山時>

- ◆一人では、山に入らない。
- ◆仲間同士で、声を掛け合いながら行動する。
- ◆自分の体力や体調に合わせ無理はしない。
- ◆危険な場所は避け、日没前に下山する。
- ◆迷ったら動き回らず、落ち着いて行動する。

